

越中一宮

<https://www.takase.or.jp>



令和五年、開運招福。

卯年まいり

今年は十二年に一度のうさぎ年―。
大国さまゆかりのうさぎ年に高瀬神社を
お参りして、心もからだも元気に
すごしましょう。

一月・二月の祭事

月次祭（毎月一日・十三日／一月は十三日のみ）

歳旦祭（一月一日）

元始祭（一月三日）

昭和天皇祭（一月七日）

天神祭（一月二十五日）

節分祭（二月三日）

紀元節祭（二月十一日）

祈年祭（二月十七日）

御社殿屋根修復にともなう仮遷座祭（二月二十日）

天長節祭（二月二十三日）



「癸卯の年頭にあたり」

みずのと

宮司 藤井秀嗣

令和五年のお正月を迎え、皇室の弥栄、国家の隆昌、氏子崇敬者各位のご多幸をお祈り申し上げます。

長引く疫病をはじめ次々と起こる事件や事故、加えてロシアのウクライナ侵攻という戦争によつて世界中が不安定になっている状況の中で新年を迎えました。それでも多くの方は、年頭にその年の目標を定め、誓いをたて、希望をもって日々歩みを進めておられることと思います。

特に本年の干支は「うさぎ」です。飛躍の年を願う跳ねる姿に「飛躍」の年を願う方も多いでしょう。当社社の御祭神「大國主大神」の神使は「因幡の素うさぎ」で知られる「うさぎ」です。大國様に所縁ある「うさぎ」なので当社社の「なでうさぎ像」を撫でたり、「うさぎ」を記したお守りや身につけたりして「うさぎ」に願いを託し、大國様に取り次いでもらおうと今年の願い事は大いに叶うことでしょう。

ご芳志を賜りますよう宜しくお願ひ申し上げます。

当社社の今年の願ひ事(目標)は「御本殿屋根葺き替え事業」を無事に完成させることです。

昨春秋、功霊殿拝殿と回廊の屋根葺き替え工事を先行して行いました。葺きあがった屋根の銅板はキラキラと輝き、その素晴らしさに感動致しました。これまで雨漏りに悩まされていましたが、もう安心です。

今年はいよいよ御本殿はじめ拝殿に取りかかります。二月には御神体を仮殿にお遷しする仮遷座祭をご奉仕致します。そして工事完成の九月には正遷座祭を斎行する予定です。

募金活動を始めた頃からコロナ禍となり、計画通りの活動ができませんでした。従って残念ながら募金目標額を未だ達成していない状況にあります。もうひと踏ん張りしないと、この事業は成功に至りません。今後の社会情勢を見ながらではあります。ご崇敬の皆様にご奉賛のお願いをさせていただきます。どうぞ格別のお願ひ申し上げます。

令和五年は癸卯(みずのと)の年。「癸」は大地を潤す恵みの雨を表し、「卯」は方角でいうと東、時刻でいうと明け方午前六時頃を表します。また「卯月」は陰暦の四月であり、「卯」は太陽が昇る生命の始まりの時や方角を表しています。さらに「卯(兔)」は多産で陽の気を持ち、子孫繁栄という旺盛な生命力が古来尊ばれてきました。

ここ数年、コロナウイルスとの格闘が続き、生活に陰を落としました。現在、少しずつ克服してきておりますが、卯年の今年こそ「卯」の陽気にあやかり、完全回復となつてほしいと願っています。

当社社では、これまで毎月「卯の日」を願ひ事成就のご縁日として「卯の日まわり」をご案内してきましたが、今年是一年を通して「卯年まわり」として、大國様の広大無辺なる御加護を更にお受けいただけるようご奉仕してまいりますので、どうぞ度々お参りくださいますようお願い申し上げます。

今年も宜しくお願ひ申し上げます。

令和五(癸卯)年
皇紀二六八三年

謹賀新年

名誉宮司 藤井秀弘

宮司 藤井秀嗣

禰宜 藤井典弘

長谷川宏幸

権禰宜 岩田智典

巫女 山森信人

五反日乃

米田亜依

源 結羽

参集殿 中井直美

支配人 辻 百華

嘱託 上口友子



新嘗祭齋行

— あわせて篤農家表彰並びに感謝状授与式 —

曆の上では雪の便りの届く頃、二十四節気「小雪」の翌日である十一月二十三日、その年の五穀豊穡を大神様に感謝し、氏子崇敬者の益々の繁栄を祈念する「新嘗祭」を齋行しました。



豊かな稔りに感謝

年間最後の「新嘗祭」となる本祭典に重要な祭り。古くは、農作物の豊潤な稔りに感謝する祭事でしたが、時代の移り変わりと共に、我が国のあらゆる産業の発展と、国民の豊かで穏やかな日常生活を大神様に感謝するものへと、緩やかに姿を変えながら、今日まで大切に

に受け継がれてきました。令和四年の「奉幣の儀」参向使は、いなば農業協同組合代表理事組合長 黒田順郎氏、「献穀の儀」には本年度献穀田奉耕者 片田豪詞氏、井波地域農業者会会長 水野敬一氏、同稲作部長 西村精志氏にそれぞれご奉仕いただきました。ご神前には、氏子崇敬者より米や野菜などの農作物が供えられ、巫女による「浦安の舞」が流麗かつ厳かに奉奏されました。

祭典に引き続き、奉耕者の片田氏に感謝状、また、高瀬行雄氏、嶋田健治氏がそれぞれ篤農家表彰を受けられました。



秋空の澄みわたる九月十九日、当社社境内において「奉納剣道大会」を開催しました。感染症拡大防止の観点から令和元年以来の実施となった今大会。鎮守の杜は以前と変わらぬ気迫と、元気な声援に満ち溢れていました。

【団体の部】

▽小学生男・女

①B&G 砺波剣道スポーツ少年団

②井波剣道スポーツ少年団

▽中学生男子

①井波中学校

②庄川中学校

▽中学生女子

①庄川中学校

②福野中学校

▽小学生男子

①高畠 吉生 (井波)

②小西 夢翔 (井波)

③ベックジョニア (B&G) 武部 航 (井波)

▽個人の部

▽小学生男子

①高畠 吉生 (井波)

②小西 夢翔 (井波)

③ベックジョニア (B&G) 武部 航 (井波)

▽小学生女子

①高畠 吉生 (井波)

②小西 夢翔 (井波)

③ベックジョニア (B&G) 武部 航 (井波)

▽中学生男子

①高畠 吉生 (井波)

②小西 夢翔 (井波)

③ベックジョニア (B&G) 武部 航 (井波)

▽中学生女子

①高畠 吉生 (井波)

②小西 夢翔 (井波)

③ベックジョニア (B&G) 武部 航 (井波)



第60回 剣道大会 開催



- | | | | |
|--------|-------------|-------------|--------------------------|
| ▽小学生男子 | ①高畠 吉生 (井波) | ②小西 夢翔 (井波) | ③ベックジョニア (B&G) 武部 航 (井波) |
| ▽小学生女子 | ①高畠 吉生 (井波) | ②小西 夢翔 (井波) | ③ベックジョニア (B&G) 武部 航 (井波) |
| ▽中学生男子 | ①高畠 吉生 (井波) | ②小西 夢翔 (井波) | ③ベックジョニア (B&G) 武部 航 (井波) |
| ▽中学生女子 | ①高畠 吉生 (井波) | ②小西 夢翔 (井波) | ③ベックジョニア (B&G) 武部 航 (井波) |
| ▽小学生男子 | ①高畠 吉生 (井波) | ②小西 夢翔 (井波) | ③ベックジョニア (B&G) 武部 航 (井波) |
| ▽小学生女子 | ①高畠 吉生 (井波) | ②小西 夢翔 (井波) | ③ベックジョニア (B&G) 武部 航 (井波) |
| ▽中学生男子 | ①高畠 吉生 (井波) | ②小西 夢翔 (井波) | ③ベックジョニア (B&G) 武部 航 (井波) |
| ▽中学生女子 | ①高畠 吉生 (井波) | ②小西 夢翔 (井波) | ③ベックジョニア (B&G) 武部 航 (井波) |





明治節祭齋行

世界平和と
国の隆昌を祈つて

よもの海
みなはらからと思う世に
など波風のたちさわぐらん

明治天皇御製（明治三十七年）

（口語訳）
海外の国々は、みな兄弟姉妹だと思
っているのに、なぜこうも争い
ごとがおこるのだろう。

今日では「文化の日」として
広く国民に親しまれている十一
月三日は明治天皇の御誕生日。

祭典では、世界の平和と国の隆
昌、そして皇室の益々の弥栄を
祈念しました。

金婚祭

― 実り豊かに歳を重ねて ―

大神様のご加護のもと、氏子として
この地に暮らし、共に手をたずさえ
合って地域の発展と運営に力を尽くさ
れた二組の高瀬地区のご夫妻が、この
日の主人公として大神様への感謝を込
めて玉串を奉り、五十年という長い年
月の中で恵まれた家族や、ゆかりある
人々の末永い幸せを祈りました。

大宮司 福井 設雄 美雪 ご夫妻
信 農 橋場 武志 昭子 ご夫妻

心よりお祝い申し上げます



金婚状を受けられる橋場ご夫妻

献穀田だより



抜穂祭齋行

九月十八日、高瀬神社献穀田に
おいて「抜穂祭」を齋行しました。
当日は五名の早乙女が、大神様
の御恵みに感謝しつつ、豊かに稔つ
た稲穂を、ひ
と株ひと株
丁寧に刈り
取りました。
収穫され
た稲は当神
社の新嘗祭、
また「懸税」
として伊勢の
神宮の神嘗
祭に供えら
れました。



《令和五年》

祭事暦

一月一日	歳旦祭
一月三日	元始祭
一月七日	昭和天皇祭
一月二十五日	天分神祭
二月三日	節分祭
二月十一日	紀元祭
二月十七日	祈年祭
二月二十三日	天長祭
三月八日	鎮火祭
三月二十一日	春季皇霊祭
四月三日	神武天皇祭
四月十日	春和祭
四月二十九日	祈年穀祭
六月十日	風宮祭
六月十九日	稻荷社例祭
六月三十日	夏越大祓
七月七日	七夕祭
七月二十二日	除熱祭
七月中齋行予定	人形感謝祭
八月十六日	例禮祭
九月十三日	秋季皇霊祭
九月二十三日	村まつり
十月一日	神嘗奉祝祭
十月十七日	神明宮例祭
十一月三日	七五三祝祭
十一月十五日	新嘗祭
十一月二十三日	師走大祓
十二月三十一日	除夜祭

◎毎月一日・十三日 月次祭
◎毎月十三日 交通安全祈願祭

七五三祝祭



お子様の成長を神様に感謝

境内の木立も秋の彩りにうつろう11月15日、「七五三祝祭」を齎しました。

この祭事は、3歳の「髪置き」、5歳の「袴着」7歳の「帯解き」の儀式を起源とする、お子様のつつがない成長を大神様に感謝し、今後ますますの健康、お子様とご家族の末永い幸せを祈る、平安時代より受け継がれる日本の大切な「人生儀礼」のひとつです。

ご神前に祈りを捧げるご家族の姿は、決して写真や映像にはうつらない、穏やかな愛と真心に満ち溢れていました。

注連縄奉納講 奉賛者芳名

- 株式会社縄合屋
- 有限会社石森石材
- 森田建設株式会社
- アルカスコーパーション株式会社
- 大和トランスポート株式会社
- 有限会社丹保建設
- 藤森工業株式会社
- 有限会社西林建鋼
- 有限会社庄川建鋼
- 株式会社三楽園
- 株式会社ブライダルコアあなだ
- 富山総合ビルセンター株式会社
- 中村屋
- 日の出屋製菓産業株式会社
- 庄川温泉観光ホテル
- 庄川泉源株式会社
- 株式会社川金
- 株式会社九谷屋
- 農事組合法人ファーム八乙女
- センダン電子株式会社
- 庄川自動車株式会社
- アンヘルハート
- チューリップ交通株式会社
- オーバル
- 宮窪電気商会
- 南部スタジオ
- となみ観光交通株式会社
- 旅亭みや川
- 東洋通信工業株式会社
- ミヨ美谷室
- 株式会社みつ和

(順不同・敬称略)

注連縄奉納奉告祭

しめなわ
— 拝殿に見事な一文字注連縄 —

高瀬神社「注連縄奉納講」では毎年、清々しく新年を迎える為に、その一年一年間社殿に掛けられる、新しい注連縄を奉納しています。この見事な一文字注連縄の内部には、ご奉納いただいた皆様の祈願紙が納められており、今年一年間大神様のおそば近くに掲げられます。奉製を担当したのは、射水市の株式会社縄合屋。その工程ひとつひとつに真心を込めて、丁寧に仕上げていただきました。



直径10センチの見事な一文字注連縄

社報バックナンバーのご案内

当社社のホームページにてバックナンバーをご覧いただけます。祭典の由緒や行事の沿革など、過去の記事もご参考になさってください。 <https://www.takase.or.jp>

ご奉納御礼

- 【神饌米】 井波地域農業者会 殿
 - 片田 豪詞 殿
 - 岩倉 和弘 殿
 - 岩倉 勲 殿
 - 小石 達人 殿
 - 大和彌壽夫 殿
 - 河原 祥滋 殿
 - 【日章旗】
 - 【黒豆】
 - 【里芋】
 - 【奉納演奏】東京大衆歌謡楽団 殿
 - 【稲荷社狛狐前掛け】 崇敬者 殿
- 以上の皆様よりご奉納を賜りました。誌上より厚く御礼申し上げます。

安産祈願 戌の日カレンダー

- 1月 4日・16日・28日
- 2月 9日・21日
- 3月 5日・17日・29日
- 4月 10日・22日
- 5月 4日・16日・28日
- 6月 9日・21日

令和5年

腹帯のお祓いも行いますので、どうぞご持参下さい。





大国さまの処方せん ⑦

「あなたのお腹は大丈夫？」

南砺市民病院 診療副部長
消化器病センター長 河合 健吾

昔から、もしくは最近はお腹の調子がよくないなあ(お腹のごろごろ、張り、下痢や便秘、おならが臭うなど)と感じられたことはありませんか? 病院に行って検査をしたけど全く異常がなく、原因不明と言われた。でも症状は続いている…。こういう場合は、過敏性腸症候群やSIBO(小腸内細菌増殖症)という病態を疑ってみる必要があるかもしれません。消化器内科を受診される方のうちで二〇〜三〇%の方がこれらの患者さんとも言われるほどに、近年ではこの症状に悩まれる方が増えてきているようです。

これまでこの病気は、主にストレスや幼少く青年期の精神的トラウマなど

善どころか、より悪化させてしまう事態を招くことも考えられます。大事なことは、これらの病態は正しい知識を持って対処すれば、十分に管理・制御できる病態であることをしっかりと理解することです。このような症状でお悩みの方は、お気軽に消化器内科医(もししくは当方)にご相談下さい。

河合 健吾先生

南砺市民病院 診療副部長
消化器病センター長

富山県高岡市出身。富山医科大学卒業。医学博士。

患者さんやその御家族の方々に対して、より身近な立場の医師として医療を実践しているよう頑張ります。

医薬医療の神として知られる大国主大神(大国さま)のご神徳にちなんだこのコラムは、毎回、専門家の方にご寄稿いただき、読者の皆様の生活に役立つ医療知識などを発信いたします。

とき 令和五年二月三日(金)
午後三時
ところ 高瀬神社 拜殿

節分祭 一豆まき神事のご案内

古く節分は、「季節の変わり目」を表す言葉であり、立春が一年の始まりとする考えに基づき、この節目を特に「節分」と呼ぶようになりました。そして、季節の変わり目には災厄が生じるとの古い信仰から、現在も各地で豆まきなどの「追儺神事」が行われています。

越中一宮高瀬神社の豆まき神事に、どうぞご参加下さい。



状況により、ご昇殿人数の制限など、感染症対策へのご協力をお願いすることがあります。

祝祭日には国旗を掲げましょう

令和5年 厄年・身祝一覧

〈厄年〉数え年

	前 厄	本 厄	後 厄
男	24歳 平成12年(辰)	25歳 平成11年(卯)	26歳 平成10年(寅)
	41歳 昭和58年(亥)	42歳 昭和57年(戌)	43歳 昭和56年(酉)
	*60歳 昭和39年(辰)	*61歳 昭和38年(卯)	*62歳 昭和37年(寅)
女	18歳 平成18年(戌)	19歳 平成17年(酉)	20歳 平成16年(申)
	32歳 平成4年(申)	33歳 平成3年(未)	34歳 平成2年(午)
	*36歳 昭和63年(辰)	*37歳 昭和62年(卯)	*38歳 昭和61年(寅)

※数え年とは、満年齢に誕生日前には2歳、誕生日後には1歳を加えた年齢です。
*…この年を厄とする地域もあります。

〈身祝〉数え年

	年齢	生まれ年
還暦	61歳	昭和38年(卯)
古希	70歳	昭和29年(午)
喜寿	77歳	昭和22年(亥)
傘寿	80歳	昭和19年(申)
米寿	88歳	昭和11年(子)
卒寿	90歳	昭和9年(戌)
白寿	99歳	大正14年(丑)

※男女ともに祝います。

結びの杜の神前式

縁結びの神様、大国主大神をお祭りする越中一宮。

日常を隔てる境内で、玉砂利を踏みしめて歩く参進の儀に始まり、社殿に響き渡る雅楽の調べの中、厳かな神前式が執り行われます。

大国様の「結び」の御神徳によりお二人だけではなく、両家の絆も固く結ばれます。



四季折々の境内でロケーションフォトを満喫



一日一組限定のおもてなし

完全なプライベート空間で和やかな宴会が実現すべては一組の新たな夫婦の幸福のために



オープンエアなプライベートテラスで開放的な演出が実現



二人の夢が叶いますように

高瀬神社は結婚されるすべての方を歓迎しています。



あなたの人生に、神社がある。

越中一宮 高瀬神社

〒932-0252 富山県南砺市高瀬291
ご予約はTEL0763-82-1131

高瀬神社 🔍 検索



高瀬神社LINE



高瀬神社HP